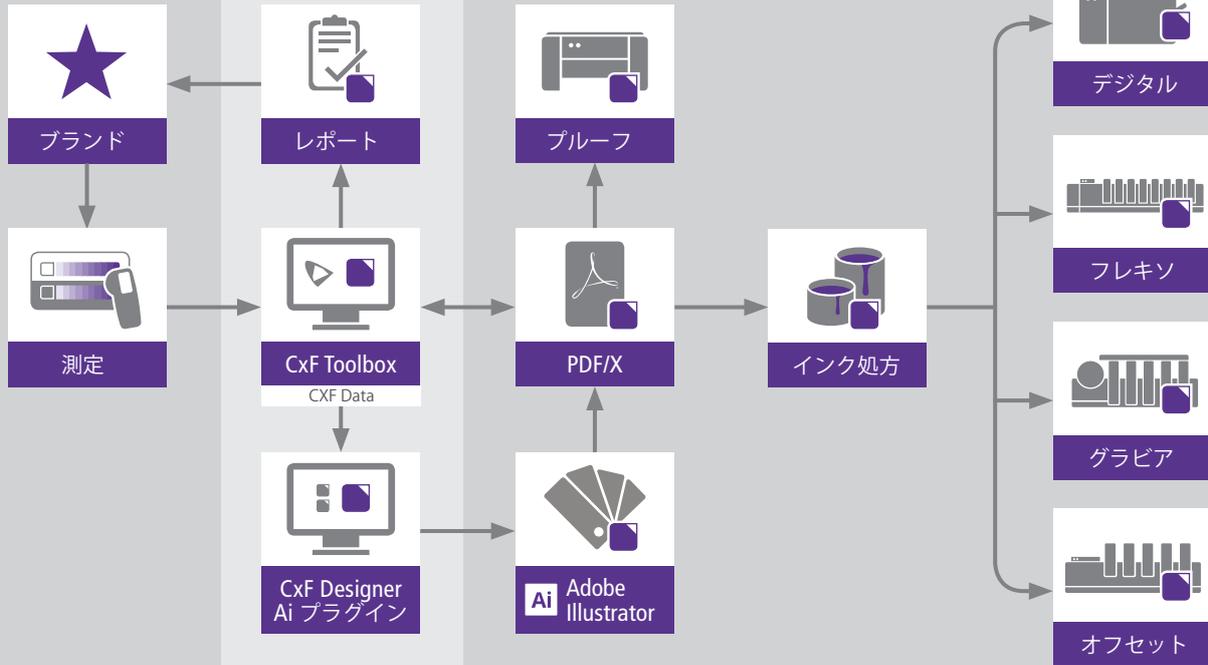


# ORIS CxF TOOLBOX & ORIS CxF DESIGNER

ブランドカラーのグローバルなコミュニケーションを可能にするオープンな革新的ソリューション

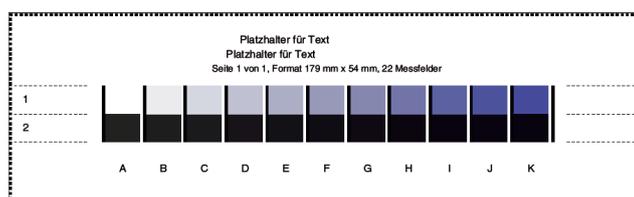


## 是非、ORIS CxF Toolbox と ORIS CxF Designer をテストしてください！

グローバルな世界では、正確なカラーデータをデジタルデータでコミュニケーションする要望が急速に大きくなっています。グローバルなワークフローだけでなく、社内のデザイナーからのプレスへのデジタルワークフローは、色や外観をコミュニケーションするために、一般的で適切かつ有効な手段を求めています。CxFはワークフローに係わる様々な局面で使用されるカラーの情報を、シームレスでグローバルなデジタルコミュニケーションを実現します。CxFは、完全にオープンな形で定義されています。そのため、ワークフロー内で必要なすべてのカラー情報が定義できるように設計されています。それは、将来アプリケーションやカラーコミュニケーションで必要となる情報も含めて拡張性を持たせてあります。

CxFファイルを使用したワークフローを使うと、デザイナーは正確なブランドカラーでデザインすることができますし、作成されたPDFファイルにCxFファイルがエンベッドされていれば、デジタルプルーフで正確なブランドカラー再現ができますし、印刷ではCxFファイルからブランドカラーの処方も可能です。

もし、ブランドカラーの一貫性が、あなたのビジネスの重要なポイントであるなら、是非、CxFファイルを簡単に利用できるようなワークフロー構築をお勧めします。



CxF データ測定用Tint Ramp

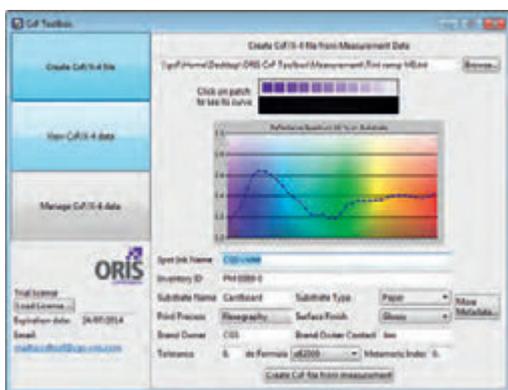
# ORIS CxF TOOLBOX & ORIS CxF DESIGNER

ブランドカラーのグローバルなコミュニケーションを可能にするオープンな革新的ソリューション



ORIS CxF Toolbox は、色々な測色器で測定された CGATS データを CxF データにコンバートします。また、CxF Toolbox は、PDF/X ファイルを分析し、CxF データをエクスポートできます。エクスポートされた CxF データには、ドットゲインの情報や測定データ、許容値誤差 (CxF データに登録されている場合のみ) などが含まれます。また、CxF データを CCM で使用することで、印刷で使用されるインクの配合成分や不透明度を正しく伝えることが可能になります。CxF Toolbox は、PDF ファイルに新しい CxF エンベットし、刷順情報などのデータを変更し、PDF ファイルをアップデートすることもできます。

ORIS CxF Designer は、作成された CxF ファイルを Adobe Illustrator Software のスウォッチライブラリにインポートすることができます。これにより、デザイン段階から正しい測色データを持つブランドカラーが使用され、CxF Designer プラグインは、作成される PDF/X ファイルに CxF メタデータを自動的にエンベッドします。



ORIS CxF Toolbox



ORIS CxF Designer

## キーポイント

- スタンダードなファイル形式 (PDF/X)
- デザイン段階から正しいブランドカラーを表示
- CxF メタデータを含む PDF/X ファイル使用ですべてのサプライチェーンパートナーが正しいブランドカラーを共有
- ベタ、中間階調、オーバープリントの正確性向上
- インクフォーミュレーションデータのエンベット
- レポート機能